
第 426 回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2024 年 7 月 24 日(水) 17 時 00 分~18 時 00 分

場 所: 実習館 2 階 研究所セミナー室

演 者: 審良 静男 氏

大阪大学免疫学フロンティア研究センター

炎症・免疫・代謝に関わるエンドヌクレアーゼ Regnase-1

Toll-like receptors(TLR)は各種病原体成分を認識することにより病原体センサーとして働く。我々は、各種 TLR が認識する病原体成分をあきらかにするとともに、シグナル伝達経路の全貌をあきらかにした。その後、TLR 刺激に誘導されてくる遺伝子の機能解析を行い、LPS 誘導遺伝子 Regnase-1 が IL-6, IL-12 などの炎症関連分子 mRNA の3'非翻訳領域のステム・ループ構造に結合し、これらの mRNA を分解するエンドヌクレアーゼであることをあきらかにした。Regnase-1 は、免疫応答・炎症反応だけでなく、代謝調節にも重要な役割を果たすことがあきらかとなりつつある。